

みょうこうほいくえん
妙高保育園

所在地 妙高市関山 2131 番地

電 話 82-2041 75-5665

FAX 82-2041



1 園の概要

(1)創 立 昭和 56 年 4 月 1 日

(2)職 員 園長 大久保裕美

保育士 4 名 調理員 1 名

会計年度任用職員パートタイム保育士 13 名

会計年度任用職員パートタイム園務員 1 名

会計年度任用職員フルタイム調理員 1 名

会計年度任用職員パートタイム調理員 1 名

会計年度任用職員事務員 1 名

(3)定 員 90 名 (乳児 6 名)

(4)受入れ年齢 生後 6 か月から

(5)園児数 4 月 1 日現在

歳児	男	女	合計
0 歳児	0 (1)	2	2 (1)
1 歳児	3	0	3
2 歳児	2	4	6
3 歳児	7	5	12
4 歳児	2	5	7
5 歳児	3	6	9

()は途中入園児

(6)保育時間

標準保育時間	平日	8:00～16:00
	土曜日	8:00～12:00
延長保育時間	平日	7:30～8:00
		16:00～19:00
	土曜日	7:30～8:00
		12:00～12:30

(7)園解放 6 月～3 月 (月 2 回 : 9:30～11:00)

(8)一時保育 1 日 3 名 週 3 日利用可能 (1 歳以上)

(9)付近の状況

- ・妙高山の裾野に位置し、主要道路から離れ、田園に囲まれている。
- ・妙高小学校と一園一校の関係にあり、交流や連携を深めている。

2 保育園経営の基本構想

- (1)五感に触れる「ほんもの体験」を通して、豊かな感性や自ら遊ぶ力を育む。
- (2)健康で安全な生活に必要な基本的な習慣や態度を養い、心身の健康の基礎を培う。
- (3)家庭、地域、学校、園が互いに支え合い、子育て支援の連携を図る。

3 保育目標

- 元気に遊ぶ子
- 思いやりのある子
- よく考えて、試して遊ぶ子

4 年度の重点目標及び努力事項

(1)重点目標

- 身近な自然の中で夢中になって遊ぶ
～キラッ！と輝け 妙高っ子！～

(2)努力事項

- ・遊びを通して健康な心と体を育てる。
- ・考えたり試したりできるような環境を整える。
- ・身近な人とのかかわり、思いやりの心を育てる。

5 特色ある園運営の方針

- (1)園庭環境を生かして遊ぶ体験をしながら、五感を養う。
- (2)国立妙高青少年自然の家を利用して「森のほいくえん」(年 9 回)を実施し、豊かな自然体験を積み重ねる。
- (3)わくわくウォークを通して、体力作りを行い、地域を知る。

6 研修計画

(1)研究主題

「自然体験を通し、幼児が自ら夢中になって遊べるようになるための環境づくりと援助のあり方について」

(2)研究内容と方法

- ・子どもの姿に合わせた園庭や園内の環境作り
- ・国立妙高青少年自然の家での自然体験活動を計画、実践、振り返り、子どもの変容を記録

7 主な行事予定

- 4 月 : 入園式、交通安全教室、早春の森探検
- 5 月 : 内科検診、歯科検診、春の森遊び
- 6 月 : 保育参観、子育て講演会、ランチ交換会、藤巻山登山
- 7 月 : 歯科講話源流探検、プール遊び、カレー作り
- 8 月 : プール遊び、水夢ランド、食育教室
- 9 月 : 秋の森遊び、わくわくオリンピック、個別懇談朝元気スタート運動
- 10 月 : 藤巻山登山、内科検診、歯科検診秋の森探検、5 歳児親子体験活動
- 11 月 : わくわく発表会
- 12 月 : もちつき、クリスマス会
- 1 月 : 新年お楽しみ会、朝元気スタート運動わくわくアートギャラリー、そり滑り朝元気スタート運動
- 2 月 : 豆まき、冬の森探検
- 3 月 : ありがとう汁作り、お別れ会、修了式
- ※ 9～3 月 英語タイム活動 10 回
- 4～11 月 わくわくウォーク 8 回
- 5～1 月 絵本読み聞かせの会、妙高かるた(各 3 回)

妙高市立妙高保育園への案内地図

